授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	基礎工学実験		
授業科目	基礎工学実験	単　位	4
授業科目の目標	工学全般に関する基礎的事項を実験により体験し、実験技術及び測定機器の取扱いなどを習得する。		

授業科目の細目	授業科目の内容	時　間
1. 実験準備	(1) 実験データの整理と報告書の書き方 (2) 計測器の取扱い方 (3) 物理基礎実験	12 H
2. 力学量の計測	(1) 静力学実験（滑車、摩擦力など） (2) 慣性モーメントの実験 (3) ヤング率の測定 (4) 重力・速度・加速度の実験 (5) まとめ	20 H
3. 材料塑性量の計測	(1) 引張試験実験 (2) まとめ	20 H
4. 電気基礎量またはプロセス量の計測	(1) 電圧・電流・電気抵抗の測定実験 (2) 熱電対による温度測定 (3) 動粘度の測定 (4) まとめ	20 H
		合計 72 H
使用する機械器具等		

授 業 科 目 カ リ キ ュ ラ ム 表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教 科 の 科 目	通関関連文書ドキュメンテーション		
授　業　科　目	ドキュメンテーション	単　位	2
授業科目の目標	ビジネスレター、物流関連書類、貿易関連書類の作成方法などを習得する。		

授業科目の細目	授　業　科　目　の　内　容	時　間
1. ビジネス文書の基礎	(1) ビジネス文書の作成技法 (2) 業務用定型文の書き方 (3) 文書の構成法	12 H
2. 物流関連書類	(1) 見積及び注文書の作成 (2) その他、物流関連書類の作成	12 H
3. 貿易関連書類	(1) 各種貿易書類の作成	12 H
		合計 36 H

使用する機械器具等	パソコン、プロジェクタ等機器

授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	物流機械運転実習		
授業科目	物流機械運転実習	単　位	4
授業科目の目標	労働安全衛生法令に基づき、荷役機械の運転及び荷役作業に関する技能などを習得する。		

授業科目の細目	授業科目の内容	時間
1. 概要	(1) 各部取扱説明と作業前点検及び荷役機械各部点検 (2) 安全作業と作業上の諸注意	10 H
2. 無負荷運転操作	(1) 荷役機械の基本運転操作 (2) 荷役機械の応用運転操作	20 H
3. 荷役運転操作	(1) 荷役機械の荷役基本運転操作 (2) 定められたコースによる荷役応用運転操作 (3) 実技試験コースによる荷役運転操作	40 H
4. その他	(1) 応急措置 (2) 救急措置	2 H
		合計 72 H

使用する機械器具等	荷役機械各種

令和4年10月改訂

授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	物流機械実習		
授業科目	物流機械実習	単　位	2
授業科目の目標	自動化された物流機械に関する実習とその構成方法について、各種物流荷役機器などの制御などを習得する。		

授業科目の細目	授業科目の内容	時間
1. 概要	(1) 物流機械の種類と役割 (2) 物流機械の自動化モデル	6 H
2. 物流荷役機器	(1) 内燃機関・油圧装置・空圧装置等の取扱い法	18 H
3. 自動化技術	(1) シミュレーションソフトウェア (2) 各種制御機器との連携方法	8 H
4. 保守点検	(1) 工具の取扱い法 (2) 計測機器の取扱い法	4 H
		合計 36 H

使用する機械器具等	パソコン、プロジェクタ等機器

令和元年10月改訂

授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	貿易実務実習		
授業科目	貿易実務実習	単　位	2
授業科目の目標	貿易実務、運賃計算、INCOTERMS、クレーム処理及び貿易取引関係・輸出入ライセンス・輸出入申告・保税関係・船積陸揚げ関係・保険（貨物、貿易）・荷為替手形の作成などを習得する。		

授業科目の細目	授業科目の内容	時間
1. 貿易実務の基礎	(1) 貿易取引の形態 (2) 貿易管理制度 (3) 国際マーケティング (4) 貿易取引条件 (5) 信用状条件 (6) インコタームズ (7) 保険と決済	10 H
2. 貿易書類の作成	(1) インボイスの作成 (2) 荷為替手形と船積書類	8 H
3. 通関書類の作成	(1) 輸出申告書 (2) 輸入申告書	8 H
4. 船積・陸揚書類の作成	(1) 貨物の船積手続 (2) 貨物の引取り手続き	6 H
5. 貿易事故とクレーム実務	(1) 貿易事故とクレーム実務	4 H
		合計 36 H
使用する機械器具等		

令和4年10月改訂

授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	情報処理実習		
授業科目	情報処理実習	単　位	4
授業科目の目標	パソコン及び周辺機器の基本操作、ファイル管理方法、ワープロソフトウェアの操作及び表計算ソフトウェアの操作、電子メールのマナーなどを習得する。		

授業科目の細目	授業科目の内容	時間
1. パソコンの基礎	(1) パソコンの構成要素と仕組み (2) ソフトウェアの種類とOSの基礎知識 (3) OSの基本操作 (4) ファイル管理	16 H
2. ワープロソフトウェアの操作	(1) ワープロソフトウェアの基本操作 (2) 文書の作成と印刷 (3) 表作成と図形描画及び挿入	24 H
3. 表計算ソフトウェアの操作	(1) 表計算ソフトウェアの基本操作 (2) 表計算及び集計 (3) グラフ機能の利用 (4) データベース機能の利用	24 H
4. インターネットの利用	(1) インターネットの基礎知識 (2) ブラウザの基本操作と検索エンジンの利用方法 (3) 電子メールの利用 （メールの書き方、CC、BCCの利用方法） (4) SNS利用の注意点（著作権、肖像権、炎上等）	8 H
		合計 72 H

使用する機械器具等	パソコン、ワープロソフトウェア、表計算ソフトウェア

令和元年10月改訂

授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	データ処理実習		
授業科目	データ処理実習	単　位	2
授業科目の目標	データベースソフトウェアを利用し、データ形式の知識、データ構造とファイル構造、データの操作方法などを習得する。		

授業科目の細目	授業科目の内容	時　間
1. データベースの基礎	(1) データベースの種類 (2) データベースの機能	2 H
2. データベースの作成	(1) 抽出 (2) 検索 (3) 並べ替え (4) フォーマット	22 H
3. 演習課題	(1) データベースの設計 (2) データベースの作成	12 H
		合計 36 H

使用する機械器具等	パソコン、表計算ソフトウェア、データベースソフトウェア

授業科目カリキュラム表

課程：専門課程

科　　名	物流システム系	教科の区分	系基礎実技
教科の科目	システム実習		
授業科目	ビジネスプリケーション活用実習	単　位	2
授業科目の目標	アプリケーションソフトウェアを活用し、システム構築の基本的な手法やソフトウェア構築方法などを習得する		

授業科目の細目	授業科目の内容	時　間
1. アプリケーションの活用技法	(1) アプリケーションの活用 (2) アプリケーションの連携	12 H
2. システムの設計の概要	(1) システムとシステム設計 (2) システム信頼性	12 H
3. システムの設計・開発技法	(1) システムの開発手法 (2) 外部設計 (3) 内部設計 (4) テスト	12 H
		合計 36 H

使用する機械器具等	パソコン、プロジェクタ等機器